

国際協力機構 事業評価年次報告書 2022 — 目次



各ページのQRコードから、報告書などの詳細情報をご覧いただけます。また、案件名をクリックすることでもアクセスいただけます。

はじめに	P.01
JICAの事業評価 at a Glance	
一目でわかるJICA事業評価	P.02

第1部 JICAの事業評価と事後評価結果

■ JICAにおける事業評価の仕組み・特徴	P.08
■ 事業評価制度について	P.10
■ 事前評価の結果／事前評価の実務	P.12
■ 事後評価の結果	
外部事後評価結果	P.14
内部事後評価結果	P.15
■ 外部評価の事例紹介	
外部事後評価結果一覧	P.16
インドネシア国(技術協力)	
「中部ジャワ州グンディガス田における二酸化炭素の地中貯留及びモニタリングに関する先導的研究」	P.18
ブータン国(無償資金協力)	
「国道一号線橋梁架け替え計画」	P.20
メキシコ国(技術協力)	
「メキシコ遺伝資源の多様性評価と持続的利用の基盤構築」	P.22
モルドバ国(有償資金協力)	
「医療サービス改善事業」	P.24
モザンビーク国(無償資金協力)	
「マプト魚市場建設計画」	P.26
イラク国(有償資金協力)	
「灌漑セクターローン」	P.28
■ コロナ対応に貢献した事例紹介	
チュニジア国(有償資金協力)	
「国営テレビ放送センター事業」	P.30
ガーナ国(無償資金協力)	
「野口記念医学研究所先端感染症研究センター建設計画」	P.31
■ 内部評価の事例紹介	
内部事後評価案件一覧	P.32

ヨルダン国(無償資金協力)	
「ペトラ博物館建設計画」	P.34
ケニア国(技術協力)	
「稲作を中心とした市場志向農業振興プロジェクト」	P.35
ボリビア国(開発計画調査型技術協力)	
「サンタクルス都市圏交通マスタープラン策定プロジェクト」	P.36
■ 教訓活用について	
教訓の導出とプロジェクトへの活用	P.37
教訓活用について	
(フィードバックセミナーの紹介)	P.38
教訓活用の事例紹介	P.39

第2部 事業の質の改善・評価の活用と学び

■ 評価手法改善の取り組み	
新事業マネジメントの導入と	
事業評価手法の検討	P.40
「誰一人取り残さない(Leave No One Behind)」の視点に立った事後評価	P.44
人々の幸福(Human Well-being)の考え方を踏まえた事後評価	P.45
紛争影響国の事業評価の視点の整理と事後評価への適用	P.46
プロセスの分析	P.48
世界銀行の家計調査手法を活用した事業モニタリング・評価	P.50
■ 学会発表報告	P.52
■ 事業評価外部有識者委員会	P.53
■ 事後評価結果の統計分析	P.54
■ 開発金融借款における教訓の横断分析	P.57

資料ウェブサイト案内	P.58
------------	------

*この報告書はユニバーサルデザインに対応した書体(UDフォント)を採用しています。